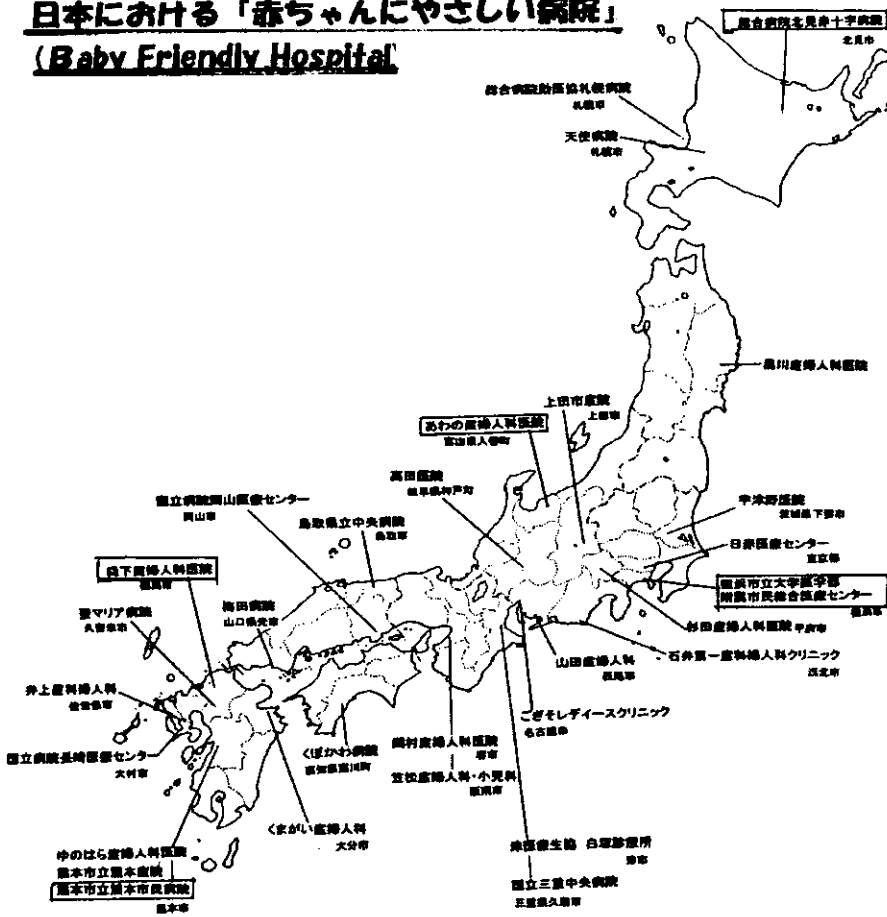


そのためには院内での乳業メーカーの調乳指導や退院時の乳業メーカー提供による

03年現在

**日本における「赤ちゃんにやさしい病院」
(Baby Friendly Hospital)**



お土産をやめる必要がある。これは WHO コードとして決められていることであるが、日本では守られていないのが実態である。人工乳は薬のような存在と考えるべきであり、必要な場合は適正価格で購入することが求められている。まず、これを実施するだけで母乳率はぐんと上がるはずだ。

そして、多くの産科施設が BFH 認定されることによって、育児不安を抱える母親たちがすくなくなるといえるのではないだろうか。

四角囲みは 03 年度認定施設

研究成果の刊行に関する一覧表

F 研究発表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
原田正文	現代の子育て事情とグループ子育ての必要性	子育てサークルネット支援事業 報告集	国立総合児童センターこどももの城	東京	2004年	30-31

雑誌

著者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
原田正文	現代日本の子育て実態と親の主体性を伸ばす支援に関する研究	家庭教育研究所紀要	第25号	PP 5-12	2003
原田正文	ほんの20年の間に、子育て現場はこんなにも大きく変化している！	月刊『保健師ジャーナル』（医学書院）	第60巻第1号	PP 70-74	2004
原田正文	まったく子どもを知らない」まま親になる — 親育てプログラムがいま必要になっている —	月刊『保健師ジャーナル』（医学書院）	第60巻第2号	PP 178-181	2004
原田正文	激化する子育て競争を色濃く反映する親子関係	月刊『保健師ジャーナル』（医学書院）	第60巻第3号	PP 284-288	2004
原田正文	乳幼児期の不適切な子育ては、キレやすい子を育てる	月刊『保健師ジャーナル』（医学書院）	第60巻第4号	PP 398-402	2004
原田正文	世界に誇る日本の乳幼児健診をリニューアルしよう！	月刊『保健師ジャーナル』（医学書院）	第60巻第5号	PP 494-498	2004 (予定)
原田正文、服部祥子、他	子育て実態調査「兵庫レポート」が示す子育て支援の方向性	大阪人間科学大学紀要	第3号	PP 47-54	2004
原田正文	はじめから完璧な親なんていない！	月刊『灯台』	No. 524	PP 37-39	2004

G 知的所有権の取得状況

とくにない。